

■日時：2019年1月30日（水）17:00-18:30

■場所：先端酵素学研究所 B棟 1F 交流ホール

がん抑制型 マイクロRNAの探索と 核酸抗がん薬の開発

稲澤 讓治 先生

東京医科歯科大学 難治疾患研究所 教授
同 疾患バイオリソースセンター長

本研究クラスターでは、がん発症進展機構の解明およびがんの創薬研究を推進している研究者を講師として招き、今後のがん医療についての理解を深めることを目指しています。今回は、がんのゲノム解析研究の第一人者であり、最近では、多くのがん関連マイクロRNA特に、抑制型マイクロRNAの同定からその役割の解明によるがん化機構の解明と創薬開発まで推進され、この分野にて数多くの業績をあげておられる稲澤讓治先生にご講演をいただくことになりました。

■要旨■

マイクロRNA (miR) は新たな医薬シーズとして期待されている。2008年、がん特異的DNAメチル化によるがん抑制型miR (TS-miR) のサイレンシング機構を報告した。以来、20種以上のTS-miRを同定し、核酸抗がん薬としての可能性を追究してきた。ドラッグデリバリー技術 (DDS) は核酸薬開発の要となるが、miR外用剤はそのブレイクスルーとなるかも知れない。

本セミナーは大学院特別講義（医科学・栄養生命科学・口腔科学教育部）を兼ねています。大学院生、教員、学部学生等、興味を持つ全ての方のご来聴を歓迎致します。

お問合せ先：先端酵素学研究所 プロテオゲノム研究領域
ゲノム制御学分野 片桐豊雅

tkatagi@genome.tokushima-u.ac.jp 内線 9478